様式第８号（第６条関係）

令和　８年　３月３１日

薩摩川内市議会
議長　下園　政喜　　様
（会派代表者経由）

会派の名称　　むつみ会
経理責任者氏名　　森永　靖子　㊞

政務活動費に係る収支報告書

薩摩川内市議会政務活動費の交付に関する条例第８条の規定により、次のとおり、令和７年度政務活動費に係る収支報告書を提出します。

１　収入
政務活動費　　３６０，０００円

２　支出　　（単位：円）

科　目	金　額	備　考
調査研究費	１５２，１２０円	1/28～30　香川県小豆島町、坂出市 高知県高知市
研修費		
資料作成費		
資料購入費		
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
人件費		
事務費		
合計	１５２，１２０円	

３　残余の額
２０７，８８０円

注１　備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。
２　領収書、活動報告書その他必要な書類を添付すること。
３　会派に属さない議員の場合は、「会派代表者経由」の必要はないこと。
４　会派に属さない議員の場合は、「会派の名称」は記入しないこと。
５　会派に属さない議員の場合は、「経理責任者氏名」とあるのは「議員の氏名」と読み替えること。

様式第９号（第６条関係）

令和　８年　３月３１日

薩摩川内市議会
　議長　下園　政喜　様

会派の名称　むつみ会
代表者名　　宮里　兼実

活動報告書

１　調査研究事業

(1)　調査年月日

令和８年１月２８日（水）～３０日（金）

(2)　調査参加者

宮里　兼実、森永　靖子

(3)　調査先及び調査項目

・香川県小豆島町

小豆島観光ビジョンについて

・香川県坂出市

防災・危機管理スペシャリスト制度について

・高知県高知市　オーテピア高知図書館

オーテピア高知図書館の運営等について

(4)　調査の概要

別添報告書のとおり

２　研修事業

３　広報事業

４　広聴事業

５　要請・陳情活動事業

６　その他活動

政務調査報告書

薩摩川内市議会　　令和8年3月
議長　下園政喜様

むつみ会　宮里兼実　森水靖子

調査年月日　令和8年1月28日から30日まで
調査地　小豆島町・坂出市(香川県)・高知市(高知県)
下記のとおり報告いたします。

小豆島
平成16年8月1日、少子高齢化、住民生活の多様化、地方分権の進展、安定した財政基盤の確保など課題に対応する為　内海町池田町が合併協議会を設置し協議会を進めました。
平成17年4月28日の総務大臣告示を経て
平成18年3月21日、内海町・池田町が合併して小豆島町が誕生しました。
小豆島の代名詞を象徴するオリーブが100年以上も前に日本で初めて小豆島で花が咲き実をつけたと言われている。
四季を通じて温暖な気候と至る所が景勝地に恵まれた小豆島のしょうゆづくりが始まったのは、文禄年間に遡るといわれている。
同業組合を経て小豆島しょうゆ協同組織された事により、しょうゆ産地として地盤が固まった。
小豆島では、商工会を中心として1996年に景観修景計画を策定し、しょうゆ工場や佃煮製造工場が軒を連ねるところを「醤の郷」として整備している
佃煮、製造
佃煮の直販所
佃煮の製造は戦後から行われるようになり

現在では販売額でしょう油製造業を肩を並べるまでになった。
通販の販売や観光客向けに直販所を設け土産として販売もしている。

手延素麺

手延ソーメンは江戸時代からはじまった
ソーメンは製造過程で油をぬるが その時ゴマ油を使用するのが小豆島ソーメンの特徴である
麺がくっつくのを防ぐだけでなく酸化しにくいその性質から長期間味と品質を保持できる食品産業として販売するだけでなく産業観光として観光客を受け入れる製造所もある。

◎映画「二十四の瞳」のオープンセットとして使われた映画村のほかにありかつて栄が住んでいた自宅の一部を再現し愛用していた調度品や各作品の原稿などを展示しているという壺井栄文学館を見学できなかったのが残念でした。

坂出市

1 地域住民への防災意識の周知について

市が実施している施策

① 震災対策避難防災訓練

② 出前講座（1時間程度）

③ 職員巡遣（防災訓練指導）

④ 市広報誌の防災コーナー

⑤ エフエムサン

防災ひとくちメモを放送

⑥ 坂出市情報案内用スタッカーを日本郵便株式会社が所有する郵便ポストに掲示、

- 防災情報
- 観光情報 → 109ヶ所

防災危機管理スペシャリスト

養成研修の受講について

- 地元に精通した市独自の防災危機管理のスペシャリストを養成し組織全体の防災力危機管理能力を高める
- 養成されたスペシャリストが全職員に指導する専門研修（約10時間）を実施

研修の種類と受講対象者

1. 防災・危機管スペシャリスト養成研修（指導者養成）
2. 防災危機管理専門研修 部長以下全職員

- 1クール（4年周期）を繰り返す
- 4年を経過した スペシャリストは
養成研修の一部講義を受け持つ。
- 防災・危機管理 スペシャリストとなり
専門研修時の講師であったり教材の作成
修正等をやっている

専門研修要約
- 約10時間のプログラム
- 対象は全職員（約500名）
- 1日半で実施
1回の研修は2日連続で50名程度
- 指導はスペシャリストが行う
災害発生時は全方を挙げて全職員が
力を結集して事態の収拾にあたる

◎ スペシャリストの過半数が消防職員である

3. 高知市：オーテピア（県市合築による新形態の図書館・科学館）
高知市中心部の学校跡地（旧大手前小学校）を活用した「オーテピア」は、県立図書館と市立図書館、さらには科学館、点字図書館が一体となった複合施設である。
運営・所有の構造
・所有形態：土地は市が所有し、建物はマンションのような「区分所有」方式を採用。
・費用負担割合：施設管理費（光熱費等）の負担は、県10：市7。この比率は、設立当初の県・市の蔵書数割合に基づいている。
・合築の効果：単体で建設・運営するよりもコストを削減し、その削減分を「資料費」や「ソフト事業」の充実に充てるという知事・市長間の申し合わせ（30年間の時限措置）が存在する。
サービスと物流のイノベーション
・「物流が本体」：市内21箇所の分館・分室に対し、オーテピアから毎日予約本を配送する物流網を構築。利用者は身近な拠点でオーテピアの資料を受け取り、返却することができる。
・課題解決型サービス：単なる本の貸出にとどまらず、ビジネス支援、健康、防災等のテーマ別窓口を設置。データベースを活用した商圏分析などの高度なレファレンスを提供し、税収増に繋がる「人のためになる図書館」を目指している。
・バリアフリーの統合：点字図書館が同施設内にある利点を活かし、3Dプリンターによる立体模型の作成や、対面朗読室の設置、触図を用いたプラネタリウム教材の開発など、障害者サービスを一般サービスと一体的に展開している。
【主な実績データ】

項目	目標・実績値	備考
年間来館者数	約100万人（目標）	直近では年間96万人～100万人規模
蔵書能力	205万冊	現在約168万冊収蔵
年間資料費	約1億3,000万円超	政令指定都市を除けば西日本最大級
プラネタリウム	日本一の稼働率	100席以下の規模でトップクラス

【高知県（県立図書館）と高知市（市民図書館）が共同で「オーテピア高知図書館」を合築した経緯と、そのメリットについて】

1. 合築に至った経緯

合築の背景には、施設の老朽化と中心市街地の活性化という課題がありました。

・施設の老朽化と学校跡地の利用：県立・市民図書館ともに建設から40～50年が経過し、老朽化が進んでいました。一方で、少子化により廃校となった「大手前小学校」の跡地（一等地）の活用方法が議論されており、文教施設としての利用が決まりました。

・トップダウンによる決断：当初、県と市では図書館の役割が異なる（県は市町村支援や保存、市は直接貸出）ため、「一緒にするのは無理ではないか」という議論や反対意見がありました。しかし、当時の知事と市長が「中心市街地の活性化」や「サービスの充実」を目指して合意し、プロジェクトが推進されました。

・議論を尽くしたプロセス：基本構想検討委員会では賛成派・反対派双方を入れ、住民説明会も質問が出なくなるまで行うなど、徹底的な議論を経て合意形成が図られました。

・運営体制の工夫：建物は一緒ですが、組織としては「県立」と「市立」が併存しており、それぞれの館長がいます。施設管理費の負担割合は、蔵書数の比率に基づき「県10：市7」としています。

2. 合築によるメリットと効果

合築により、単独では実現できない規模のサービスとコスト削減効果が生まれています。

・資料費の充実（最大のメリット）

○県と市が単独で建てるよりも建設費や運営費が安く済む「合築効果」が生まれました。その削減分を「資料費（本の購入予算）」に充てることで、西日本の図書館（政令指定都市除く）としては最大級の予算（合計約1億3,000万円以上）と蔵書数を確保しています。

○利用者にとっては、県と市の本が区別なく同じ棚に並ぶため、膨大な資料にワンストップでアクセスできる利便性があります。

・中心市街地の活性化

○郊外ではなく街中に建設したことで、年間100万人（地方のデパート並み）の集客目標を掲げ、実際に商店街の通行量が19%増加するなど、人の流れを生み出しています。

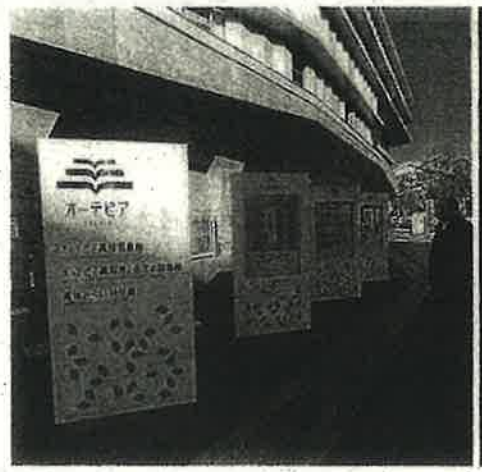
・サービスの高度化

○課題解決支援：豊富な資料とデータベースを活用し、ビジネス支援（起業相談など）、健康、防災といった行政課題・地域課題に直結する専門的なレファレンスサービスを提供しています。

○バリアフリーと多機能化：視覚障害者向けの「対面朗読室」の設置や、同じ建物内にある「高知みらい科学館」との連携（プラネタリウム教材の点字化など）が可能になりました。

・周辺自治体への波及効果：オーテピアの成功が刺激となり、県内の他市町村でも新しい図書館建設の動きが活発化しました。

このように、オーテピアは単なるコスト削減にとどまらず、浮いた予算を「本」という図書館の本質的価値に投資し、さらに街の活性化や課題解決の拠点として機能させている点が大きな特徴です。







↑オーテピアの研修の様子

---

4. 共通する成功要因と教訓

各自治体の事例に共通して見られる成功の鍵と、今後の展望は以下のとおりである。

1. トップの強い意志と調整: オーテピアの県市合築や小豆島町の2町一本化は、首長間の合意が前提となっている。事務レベルでの緻密な経費調整が、その継続性を担保している。
2. 既存資源の再定義: 学校跡地を図書館へ、地域の伝統産業を観光コンテンツへ、既存の職員を防災スペシャリストへと、既存リソースに付加価値を付けて再構築している。
3. 「人の目線」でのサービス設計: オーテピアのレファレンスや小豆島町のバリアフリーなど、利用者のニーズから逆算したサービス設計が満足度向上に繋がっている。
4. 外部評価の活用: 国際認証(小豆島町)や日本一の指標(オーテピア)といった外部評価を獲得することが、予算確保や組織の持続可能性を高めるレバレッジとなっている。




50
51
52




こどもカウンター





政務活動費領収書等添付用紙

				整理番号
使途項目	調査研究費	支出内容		

（領収書等貼付面）

領　収　証



No.479348

むつみ会　様

発行日 2026 年 1 月 23 日

¥　151,300－

但し　視察費として

上記の通り領収致しました。

内訳

消費税率10%
対象金額(税込) ¥ 151,300－
（内消費税 13,754円）

消費税率 8%
対象金額(税込) ¥

現金・クレジット・（　　）



南国交通株式会社
登録番号
発行部所
川内営業所
TEL:0996-23-2161

受領者印

（事業名、使途及び内容等）

1/28～30　政務調査旅費等

JR、フェリー、宿泊料

（備考）

市内旅費領収明細書

整理番号	日付	出張用務	起点～終点	旅費額	領収日	領収印	備考
1	1月28日 1月30日	会派視察市内旅費	旧陽成 ～ 川内駅	670円	1/30		
2	1月28日 1月30日	会派視察市内旅費	可愛 ～ 川内駅	150円	1/30		
3			～	円			
4			～	円			
5			～	円			
6			～	円			
7			～	円			
8			～	円			
9			～	円			
10			～	円			
11			～	円			
12			～	円			
13			～	円			
14			～	円			
15			～	円			
16			～	円			
17			～	円			
18			～	円			
19			～	円			
20			～	円			

1/28～30　公明党・むつみ会・新風会合同政務調査分の乗車内容について

1/28(水)

川内駅(7:08 発)　～　岡山駅(10:13 着)　新幹線さくら 542 号

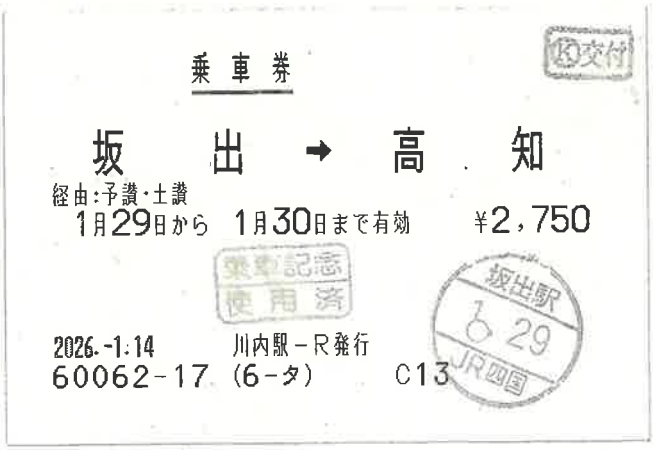
宮里議員、森永議員　計2名

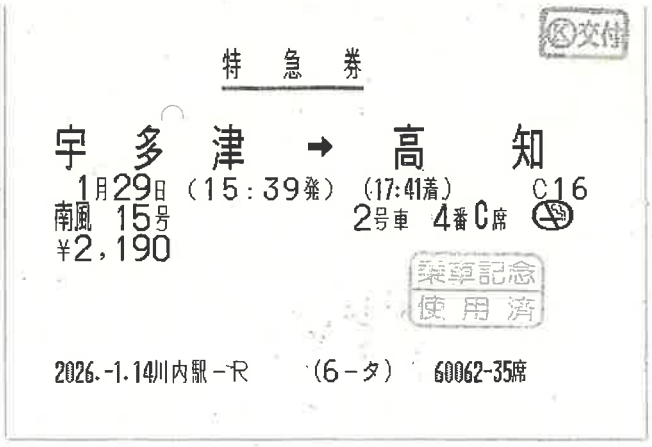
上記のとおり、相違ないことを証明する。

令和8年1月30日

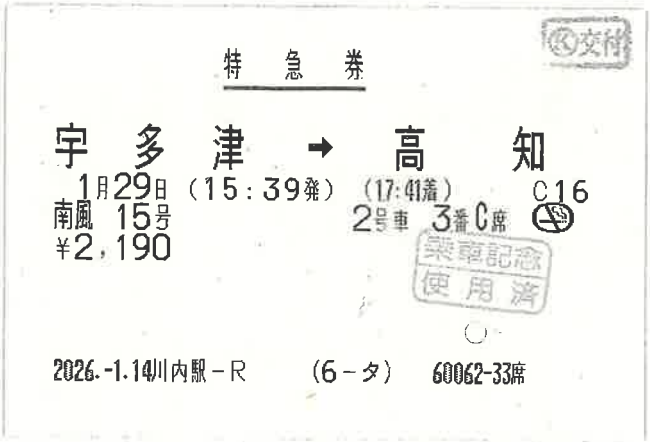
出張命令権者　むつみ会　代表　宮里　兼実

1/28～30 公明党・むつみ会・新風会 合同政務調査 無効化切符　　坂出 ⇒ 高知

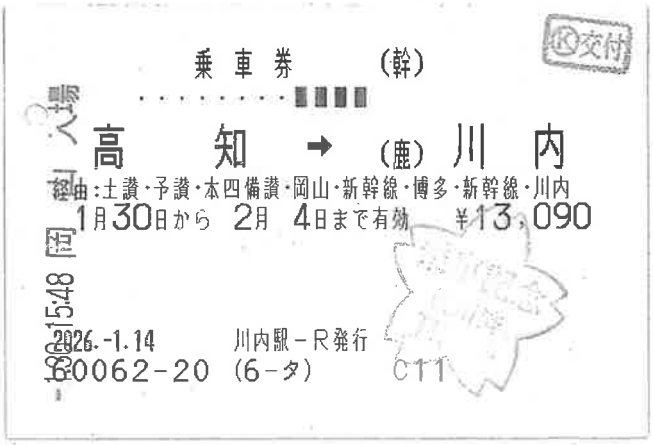

乗車券
交付
坂出 → 高知
経由:予讃・土讃
1月29日から 1月30日まで有効 ¥2,750
乗車記念 使用済
坂出駅 1.29 JR四国
2026.-1.14 川内駅－R発行
60062-17 (6－タ) C13

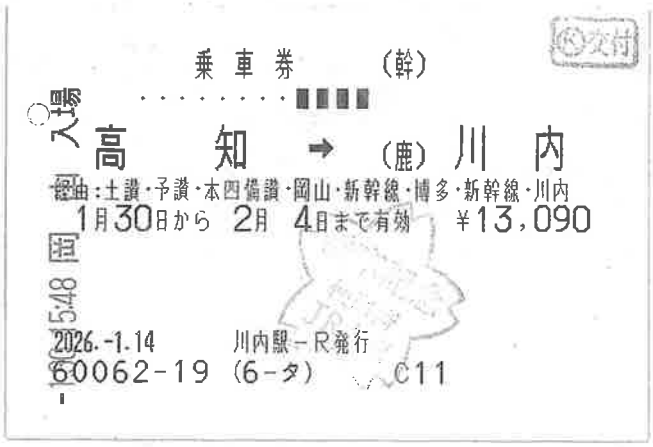

特急券
交付
宇多津 → 高知
1月29日 (15:39発) (17:41着) C16
南風 15号 2号車 4番C席
¥2,190
乗車記念 使用済
2026.-1.14川内駅－R (6－タ) 60062-35席

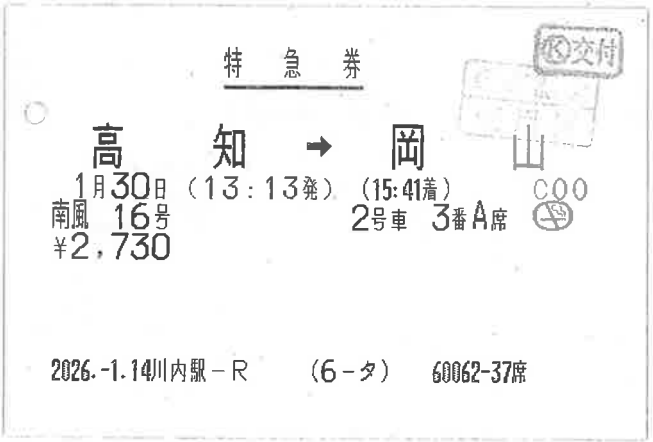

乗車券
交付
坂出 → 高知
経由:予讃・土讃
1月29日から 1月30日まで有効 ¥2,750
乗車記念 使用済
坂出駅 1.29 JR四国
2026.-1.14 川内駅－R発行
60062-18 (6－タ) C13

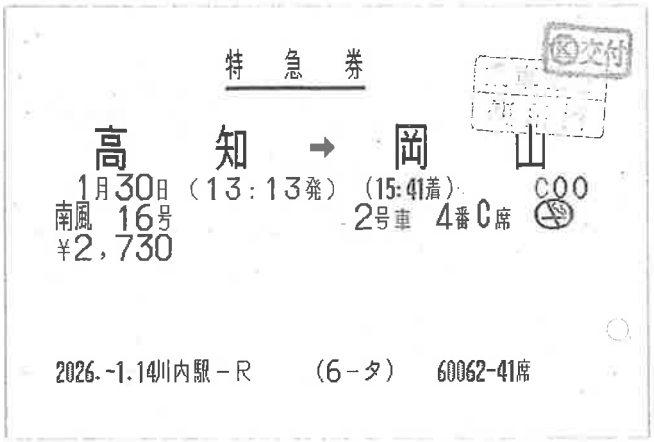

特急券
交付
宇多津 → 高知
1月29日 (15:39発) (17:41着) C16
南風 15号 2号車 3番C席
¥2,190
乗車記念 使用済
2026.-1.14川内駅－R (6－タ) 60062-33席

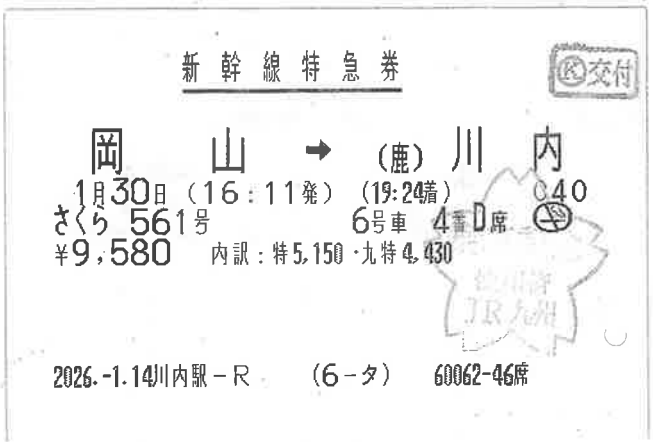
1/28～30 公明党・むつみ会・新風会 合同政務調査 無効化切符　　高知 ⇒ 川内


乗車券　(幹)
高知 → (鹿) 川内
経由：土讃・予讃・本四備讃・岡山・新幹線・博多・新幹線・川内
1月30日から 2月 4日まで有効　¥13,090
2026.-1.14　川内駅－R発行
60062-20 (6－タ)　C11


乗車券　(幹)
高知 → (鹿) 川内
経由：土讃・予讃・本四備讃・岡山・新幹線・博多・新幹線・川内
1月30日から 2月 4日まで有効　¥13,090
2026.-1.14　川内駅－R発行
60062-19 (6－タ)　C11


特急券
高知 → 岡山
1月30日 (13:13発) (15:41着)　C00
南風 16号　2号車 3番A席
¥2,730
2026.-1.14川内駅－R　(6－タ)　60062-37席


特急券
高知 → 岡山
1月30日 (13:13発) (15:41着)　C00
南風 16号　2号車 4番C席
¥2,730
2026.-1.14川内駅－R　(6－タ)　60062-41席


新幹線特急券
岡山 → (鹿) 川内
1月30日 (16:11発) (19:24着)　C40
さくら 561号　6号車 4番D席
¥9,580　内訳：特5,150・九特4,430
2026.-1.14川内駅－R　(6－タ)　60062-46席


新幹線特急券
岡山 → (鹿) 川内
1月30日 (16:11発) (19:24着)　C40
さくら 561号　6号車 4番C席
¥9,580　内訳：特5,150・九特4,430
2026.-1.14川内駅－R　(6－タ)　60062-45席